

じょいんと

あなたにとっての男女共同参画とはなんですか？

- ご存知ですか？すまいるプラン周南
- 講演「オトコ目線の男女共同参画」京都産業大学客員教授 伊藤公雄氏
- あなたは悪くない DV・児童虐待・性犯罪・性暴力をなくすために
- 『鶴見台男性料理教室』
- 女性活躍インタビュー 「みいやん家の畑」オーナー フマ美里さん
- 周南市男女共同参画推進員の活動紹介



『TOSOH PARK 永源山（永源山公園）ゆめ風車』
「女性に対する暴力をなくす運動」期間中（11月12～25日）女性に対する暴力根絶のシンボルカラーにちなみパープルライトアップしています。DVと児童虐待は密接なつながりがあり、児童虐待防止のシンボルカラーはオレンジです。「児童虐待防止推進月間（11月）」

ご存知ですか？ すまいるプラン周南

男女共同参画を取り巻く社会情勢やさまざまな課題に対応するとともに、本市がこれまで取り組んできた施策を引き継ぎ、さらに推進・発展させるための指針として、「第2次周南市男女共同参画基本計画 すまいるプラン周南 ～後期～」を策定しました。



HPからPDFデータで読むことができます。

基本理念

～みんなが“笑顔”になれる～ 男女共同参画社会の実現

本市が目指すべき男女共同参画社会は、「一人ひとりがいきいきと輝くことで、まち全体が輝きや活気に満ちた社会」です。そのため、今後も男女が社会の対等な構成員として、一人ひとりのライフステージで輝きを放ち、誇りをもって笑顔で暮らすことができる社会の実現に向け、さらに社会情勢の変化へも対応しながら男女共同参画を推進していきます。

基本目標 1

男女がともに活躍できる 地域社会づくり

- 重点項目 1 あらゆる分野での政策・方針決定への女性の参画の拡大
- 重点項目 2 仕事と生活の調和の推進
- 重点項目 3 働く場における男女共同参画の推進
- 重点項目 4 地域社会における男女共同参画の推進
- 重点項目 5 国際社会における男女共同参画の推進

基本目標 2

男女共同参画社会づくりに向けた意識づくり・人づくり

- 重点項目 6 男女共同参画の視点での社会制度や慣行の見直し
- 重点項目 7 男女共同参画の視点での教育・学習の推進
- 重点項目 8 市民との協働と推進体制の整備充実

基本目標 3

男女が健康で、安全・安心に暮らせる社会づくり

- 重点項目 9 あらゆる暴力を根絶し、人権が尊重される社会の実現
- 重点項目 10 生涯を通じた健康づくりの推進
- 重点項目 11 みんなが安心していきいきと暮らせる環境づくり



京都産業大学客員教授・ダイバーシティ推進室長
京都大学・大阪大学名誉教授

伊藤公雄氏 Kimio Ito

を十分に発揮できる環境作りの重要性

SOGI=性的指向(性的な関心が男性に向くか、女性に向くか、あるいは性的関心がないなど)と性自認(自分が男であるか、女であるか、それとも自分の性別をまったく意識しないか)

いわゆるLGBTの人権問題と深い関係

令和2年度周南市男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー
演題「オトコ目線の男女共同参画」令和2年10月21日(水) 徳山大学

これからの時代。 オトコ目線の男女共同参画が社会を変えていく。

停滞する日本社会が抱えてきた問題

明治時代になるとそれまでの日本の男女の役割や関係も変化した。戦国時代から江戸時代中期までは男性が料理や育児をしていたが、明治民法はヨーロッパ型の家父長制(戦後廃止)を導入し、夫の姓に統一する夫婦同姓や良妻賢母教育を進めた。

今や男女平等な国ほど経済的に豊かだ。31年前、世界の企業ランキング50社の中で日本企業が占める数は32社あったが、現在はトヨタだけである。また、かつて一人当たりGDP(国の豊かさの指標)が上位だったのに対し今は26位と急激に落ち込んでいる。その背後にあるものは、男性主導の古い組織や指導である。1970年頃から世界は、製造業中心の社会から、サービスや情報を重要視する社会へと変化し「環境」と「人権」という二つの課題が国際社会に提起された。ヨーロッパは男女共に労働時間を短くし、子ども手当などのサポートを採用し家族政策を進めたが、日本は不十分であった。

多様性がこれからのキーワード

日本は男性主導のものづくり時代の成功体験があったため、デジタル化などへの対応が遅れが生じた。今後、日本が「ものづくり」の力を維持しつつ変化していく社会に対応していくためには多様性(ダイバーシティ)と柔軟性(フレキシビリティ)が必要である。

多様性の第一歩は、女性の社会参画である。

感染者数・死者数が抑えられ新型コロナウイルス感染症の対応が比較的うまくいった国は、女性がトップ(またはリーダー)だった国(例:フィンランド、ニュージーランド、台湾など)で、一方、男性がトップだったアメリカやブラジルなどの国はケアの視点(人間の生命、身体のおかれた状況や思いへの十分な配慮)の欠如により、うまくいかなかった。

イタリアでは被災者に家族用テントが支給されるが、日本は段ボールで仕切られるだけの男性目線だ。複雑・多様化する社会に対応していくためには多彩な視座が必要である。

日本は力のある女性がねむっているのにそれを活用できていない。

男女の格差を測るため、経済・政治・教育・健康、4つの分野データから作成される世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数によると日本は2006年が80位、2019年が121位である。健康・教育の数値は良いが、経済・政治の数値は発展途上国以下である。今日本では世帯収入が低下し、共働きをしないと生活ができない社会になってきた。しかし女性との関係で「負けられない」という男性の固定観念によりDVや性暴力の認知件数は増加し、変化の弱さや剥奪感の男性化(何か奪われている、何か満たされないという思い)が拡がりつつあることから、男性の凶悪犯罪も増加している。

男性には女性に対する支配だけでなく依存の傾向も見られるため、男性のケア力を構築するには、男性がケアを実践するとともに、自分たちが配慮されていると認識し、ケアを受け入れる力(依存の自覚と感謝)を育てることも重要だ。

生産労働人口が減ると経済が縮小する。国際社会と協調し、今後来る第四次産業革命(環境変化)や少子高齢化に対応するためにも、男女の性別を超えて、個々がその力を発揮できる開かれた社会の実現が望まれる。

伊藤公雄プロフィール

1951年生まれ。京都大学文学部・同大学院博士課程で社会学専攻。

その後、イタリア政府給費留学生としてミラノ大学政治学部留学。

京都大学文学部助手、神戸市外国語大学講師・助教授、大阪大学人間科学部助教授・教授を経て、京都大学院文学研究科・文学部教授。

現在、京都産業大学現代社会学部客員教授・ダイバーシティ推進室長、京都大学・大阪大学名誉教授、日本学術会議会員、国立女性教育会館監事など。専門は文化社会学、政治社会学、ジェンダー論。

あなたは 悪くない

DV

児童虐待

性犯罪

性暴力を

なくすために

DV 相談プラス メール

<https://form.soudanplus.jp/mail>
(24 時間受付)



DV 相談プラス チャット

<https://soudanplus.jp/>
(受付 12:00~22:00)



DV

 (ドメスティック・バイオレンス)

■ DV とは

身体的暴力

殴る・蹴る・物を投げる・強く掴む・強く揺する・突き飛ばす・髪を引っ張る・首を締めるなど

精神的暴力

大声で怒鳴る・人前で馬鹿にする・命令する・無視する・つきあいを制限する・脅すなど

性的暴力

無理矢理アダルトビデオを見せる・性行為を強要する・避妊に協力しないなど

経済的暴力

生活費を渡さない・勝手に借金を作り返済を強要する など

■ 誰から

配偶者などから

事実婚や別居中の夫婦・元配偶者や元恋人も含まれます。被害者は女性だけとは限らず、女性の3人に1人、男性の5人に1人が被害を受けています。

交際相手から (デート DV)

自分の思い通りにしたい・独り占めしたいと相手をコントロールする・自分のモノとして扱うなど

資料出所：内閣府「男女間における暴力に関する調査 (平成 29 年)」

■ 被害を受けたら

相談窓口に相談を！

■ 被害を受けている人に

相談窓口を知らせてあげて！

■ 相談窓口

☎ **# 8008**

は れ れ ば

(山口県男女共同参画相談センターにつながります)



DV ホットライン (緊急用)

☎ **0120-238122**

月～金 8:30～22:00 土日 9:00～18:00

【対応してくれる内容】

- ・電話や面接による相談・カウンセリング
- ・一時保護・保護命令 申し立て 支援・自立支援など

デート DV 講座より

令和 2 年度受講した高等学校や専門学校の皆さんの声

- 自分が加害者にならないように正しい知識を持つことが大切だし、また、被害者になった時にはちゃんと相談し、抱え込まないようにしたい。
- もし誰かと交際しても、相手を尊重しつつも、自分の心に嘘をつかないようにしたい。
- それも暴力になるの？と思うのもあり、驚き、少し怖くなった。自分の発言や行動には責任を持たなければならないと感じた。
- とてもわかりやすく、知っているといえないとでは DV の印象がすごく変わる。聞いて良かった。
- 嫉妬や束縛は愛情の裏返しだと思っていたが、デート DV に繋がるということに驚いた。

児童虐待



■ 児童虐待とは

身体的虐待

殴る・蹴る・叩く・投げ落とす・激しく揺さぶる・やけどを負わす・溺れさせる・首を絞める・縄などで拘束するなど

性的虐待

性的行為を求める・性的行為を見せる・性器を触る・触らせる・ポルノグラフィティの被写体にするなど

ネグレクト

家に閉じ込める・食事を与えない・ひどく不潔にする・自動車の中に放置する・重い病気になっても病院に連れて行かないなど

心理的虐待

言葉による脅し・無視・きょうだい間での差別的扱い・子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（面前DV）・きょうだいに虐待を行うなど

■ 誰から

実母 47.7% 実父 41.2% 実父以外の父 5.4%
実母以外の母 0.4% その他 5.3%

資料出所：厚生労働省「福祉行政報告例の概況（令和元年度）」

■ 児童虐待のサイン

子ども

表情が乏しい・乱暴な言葉遣い・不潔・異常な食行動・不自然なケガ・家に帰りたがらないなど

親

イライラしている・余裕がないように見える・子どもへの近づき方、距離感が不自然・人前で厳しく叱る、叩くなど

DV と児童虐待は

密接なつながりがあるといわれています。

■ 虐待に気付いたら 近くの児童相談所へ！

☎ **189** 24時間対応・通話料無料
いち は や く

●「どんな理由でもDVをしていい理由にはならない」「暴力をやっていい人なんて一人もいない」「DV被害者には何の責任もない」「暴力の中で育った子どもは、暴力という手段を知ってしまった」という言葉を絶対忘れないようにしたいし、いろんな人が知ってほしいと思う。

●「DV加害者は立派な人が多い」ことに強い衝撃を受けた。

●DVはテレビや大人の世界のイメージだったが、身近なところで起きているんだと実感したし、他人事では済まないと思った。

●暴力が原因なのになぜ別れないんだろうと思っていたが、話を聞いて暴力の影響や心理的な理由、歪んだ愛情によることもあり、解決には二人の意識が変わらなければいけないと思ったり、無理なら周りに助けを求める方がよいと思った。

●男女だけでなく、友達同士でもその関係性を見つめ直さないといけないところがあると気づいた。

性犯罪・性暴力

■ 性犯罪・性暴力とは

・望まない性的な行為は性的な暴力にあたります。

・アダルトビデオ出演強要

モデルやアイドルのスカウトがきっかけで被害

・JKビジネス 高収入アルバイトへの応募がきっかけで被害

・デートレイプドラッグ 飲み物に睡眠薬を入れられ被害

■ 被害の実態

・親や家族からの被害が約2割

・男性の被害者も約1割

・10代以下が約4割

・被害から相談までの期間が10年以上ある場合が約1割（長期にわたって苦しむ人が多い）

資料出所：内閣府「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター支援状況等調査の概要（令和元年）」

■ 被害に遭ったら

①安全を確保！ ②相談窓口へ連絡！

365日24時間対応 ワンストップ支援センター
（やまぐち性暴力相談ダイヤル あさがお）

☎ **#8891**

はやくワンストップ



警察性犯罪被害相談電話

☎ **#8103**

ハートさん

【ワンストップ支援センターで相談できること】

・協力関係にある医療機関において緊急避妊薬の処方や、妊娠、性感染症の検査等のサポート

・医療機関等において必要な治療や心理的支援を安心して受けられるようサポート

・警察での支援、捜査、証拠採取等に関する情報の提供、警察に同行するなどのサポート

・弁護士等と連携しながら、法的な手続き等のサポート

・その他、安心して安全に生活できるよう、必要なことを一緒に考えてサポート

■ 身近な人が被害に遭ったら

・被害者の安全を確保し、
緊急の場合は警察に連絡する！

・「あなたは悪くない」と
繰り返し伝えてあげる！

・被害者の話を疑ったり否定したりせず
丁寧に耳を傾ける！

・被害者の落ち度を責めない！

・安易な共感を示さず、
励ましたり鼓舞したりしない！

・相談窓口のあることを知らせてあげる！



和気あいあいとした雰囲気ですと料理を楽しく

毎月1回開催されている『鶴見台男性料理教室』は、来年で10年を迎えるそうです。現在6名いらっしゃるメンバーは開講当初からの方ばかりで、教室は終始和気あいあいとした雰囲気。この日はそのうち4名が参加されていました。

この日のメニューは、ちらし寿司、大学芋、キャベツとキュウリの浅漬け。作るだけでなく、出来上がった料理を皆で食べるのがこれまでの楽しみでしたが、新型コロナウイルス対策で、現在は持ち帰って召し上がるそうです。

メンバーの中で最年長の伊藤 忍さんは、自宅では料理は妻が作りますが、30年来、食後のかたづけは私がしていますと話されていました。

講師を務められている又賀記見江さんと久村典子さんは、今は、持ち帰ることを前提としたメニュー作りで工夫をされているそうですが、なにより、みなさんの手際の良さには目を見張るばかりと絶賛されていました。

メンバーの皆さんは、同じ団地にお住まいの方ばかりで、40年以上地域活動を共にやってこられたそうです。まるで打ち合わせされているかのように阿吽の呼吸で動かれるのも、そこで培われたものだと思います。皆さんの仲の良さが伝わって来る、とても楽しい教室でした。

■料理教室のみなさん

伊藤 忍さん (89歳)
 栗本修至さん (79歳)
 河本 洋さん (78歳)
 中島 了さん (77歳)
 福永和義さん (87歳)
 蜂屋真治さん (73歳)

女性の視点からの防災ハンドブック



普段私たちが当たり前に行っている生活でも、避難所においてはさまざまな制約を受けます特に女性の場合は男性に比べその制約は多くなりがちです。

- 怖い人がいないか不安……
- 授乳はどこですればいいの？
- 避難生活には何が必要？
- 困ったときは誰に相談すればいいの？

そんな女性の疑問にお答えする防災ガイドブックです！

日頃から災害に備えましょう。

■お問い合わせ

周南市防災危機管理課

〒745-8655 山口県周南市岐山通1-1

☎ 0834-22-8208

<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/9/60718.html>



女性活躍インタビュー

戸田で就農。
夫婦で共同経営。

「みいやん家の畑」オーナー
フマ美里さん



主にミディトマトを育てている
フマ美里さんにインタビュー。

就農を決めたのは、美里さん。

兼業農家だった祖父母の影響もあり、小さな頃から田畑で遊んだり、手伝いをしていました。

進路選択時は就職難。就職率を優先し、建築関係の学校に進学し、仕事に就きましたが、数年後、農業への道を目指し、退職を決断。Uターン。同時期に今の夫に出会い、一緒に農業をしたいと思ったのもこのころです。

防府の県立農業大学校に「就農支援塾」があることを知り、1年間農業の栽培技術の基礎を学び、半年間、先進農家で研修。支援塾で学びながら、どこで、何を栽培し、販売方法をどうするかなど、行政や地域の方の協力を得て、計画を進めていきました。



美味しい野菜たちの収穫は楽しい♥

楽しいと思う時は、丹精込めて作った野菜たちが実をつけ収穫できた時。お客様に美味しいと言ってもらえた時はとても嬉しいです。その野菜たちが健康や体づくりの一部になっていると思うと、野菜を作って良かったなと思います。一方で、怖いのは自然災害です。施設栽培なので、一番は台風災害。台風シーズンになると天気予報のチェックが頻繁になります。また、近年の豪雨、日照不足等の影響も怖いです。

私たちのモットーは「Good Quality of Life」。

私たちは楽しみながら美味しい作物を栽培する。お客様はその野菜たちを食べることで健康になり、笑顔になる。そのような循環を目指しています。安心安全な作物を基本に、農薬・化学肥料を極力使用せず、有機栽培にも取り組み、技術を高めていきたいです。家族が最近増えたので、作業時間は今までと異なりそうですが、家族の時間も大切に農家生活を楽しみたいです。自然災害等のリスクもありますが、人間の体の資本を作っているのは農家だという誇りを持って野菜たちを育て、お客様の食卓に並ぶことは、この上ない喜びです。農業界で活躍されている女性もたくさんいます。私も母になっても頑張ろうと、いい刺激をもらっています。

周南市も若手就農者が増えて賑やかになっています。市内・県内・日本の農業を盛り上げていきましょう。



推進員 REPORT !

周南市男女共同参画推進員の活動をご紹介します！

私たち推進員は、「男性も女性もお互いに個性と能力を発揮できる男女共同参画社会」の実現に向けて、地域に根ざした活動をしています。

●市民センターで出前講座



ハートフル人権セミナー (新南陽ふれあいセンター)

コロナ禍での活動は、内容を見直し、いろいろチャレンジ！より充実した時間となりました。「男女共同参画」って何？日常生活で使わない言葉ですが、実は常に自分たちの周りにあることに気づかされます。



ハートフル人権セミナー (高水市民センター)

「紙芝居がとても上手でおもしろかった。多くのことを学べると思った。子どもたちにぜひ聞かせてあげてほしい。」「クイズ形式で男女共同参画についての理解を深めることができた。」「いろんな形で学べるセミナーで参加してよかった。」「この研修を職場や地域でぜひ活用したい。」(参加者の声)

男女共同参画推進員とは？

<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/22/3035.html>



男女共同参画推進員の活動紹介

<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/22/3026.html>

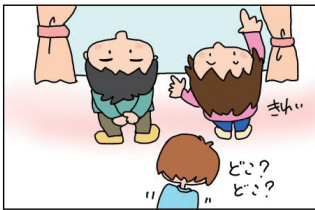
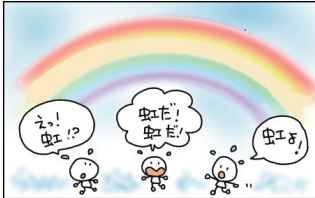




独断で編集委員が選んだ じょいんと川柳

山陽小野田市「女と男の一行詩」より選出

illustration M|DORI ©



父と母 虹が出たと大騒ぎ
見上げる先は同じ空

いつしかけんかも仲直り

子のぬくもり
保育所から 会社へ急ぐ

令和2年度男女共同参画推進月間 ポスターコンテスト入賞者



周南市立秋月中学校 第3学年

にしむら ゆうな
西村 優那 さん



周南市立富田東小学校 第3学年

まつもと いこい
松本 憩 さん

ひとりで悩んでいませんか?
あなたは悪くない
まずは、話してみませんか?

配偶者からの暴力 (DV) に関する相談窓口

☎ #8008 (はれれば) 下記相談窓口につながります。



- 配偶者暴力相談支援センター (山口県男女共同参画相談センター)
- ☎ DVホットライン (緊急用) **☎ 0120-238122**

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

☎ #8891 (はやくワンストップ) 下記相談窓口につながります。



- やまぐち性暴力相談ダイヤル あさがお (山口県・24時間対応)

警察性犯罪相談電話窓口

☎ #8103 (ハートさん)

- 山口県警性犯罪被害相談窓口
- ・相談専用ダイヤル **☎ 0120-206-110**

緊急時は、110番

- ・周南警察署 ☎ 0834-21-0110
- ・光警察署 ☎ 0833-72-0110

児童虐待相談電話窓口

☎ #189 (いちはやく) お近くの児童相談所につながります。(24時間対応・無料)

その他の相談窓口

- 女性の人権ホットライン (セクハラやDVなど女性に関する相談) ☎ 0834-28-0244
- 周南市こども・子育て相談センター (妊娠~子育て、女性の困り事等に関する相談窓口) ☎ 0834-22-0850
- 周南市もやいネットセンター (高齢者に関する相談窓口) ☎ 0834-22-8200

男女共同参画情報誌「じょいんと」バックナンバーはこちら
<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/22/3030.html>

